

にじ

Vol.38

2016年9月発行号
ご自由にお持ち下さい

地域医療のかけはし となることを願って

Contents

- P2～3 循環器内科の紹介
- P4 新人ナース奮闘記
- P5 ワークライフバランス
- P6 熊本地震対応
- P7 花みずき会／新任 Dr. 紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人
恩賜財団 **済生会川内病院**

表紙：薩摩川内市 柳山アグリランド

当院循環器科は循環器研修施設、超音波専門施設として、循環器専門医師(常勤2名、非常勤1名)、心エコー技師3名、担当スタッフで診療しています。

生活習慣病の治療においては、その先に潜む脳血管疾患や冠動脈疾患、その他の動脈硬化性疾患の予防を目標に診療しています。これらの疾患に影響を及ぼす因子として心房細動が挙げられ、60歳を境にその頻度は急激に高まり、80歳以上では約10人に1人と言われています。

高齢化社会において脳梗塞のリスクでもある心房細動について今回は触れたいと思います。



済生会川内病院循環器内科部長
福岡 嘉弘
YOSHIHIRO FUKUOKA

循環器内科の紹介

心房細動による 抗血栓療法・薬物療法と カテーテルアブレーション

心房細動とは

正常な心臓は安静時には1秒間に約1回のペースで規則正しく収縮していますが、そんなリズムカ
ルな拍動が失われる代表的な不整
脈が心房細動です。いわば心房の
痙攣のようなものです。心房が1
分間に300〜600回もふるえ
るため、結果として脈がでんでバ
ラバラになり、不自然に脈が速く
なることが多いです。針の様な波
形が心臓の脈を表しますが、この
間隔がバラバラになってしまっ
ています(図1)。

よつな治療を考えます。

- ① 抗血栓療法(抗凝固療法)
- ② 不整脈薬を用いた治療(薬物療法)
- ③ 薬物を用いない治療(カテーテルアブレーション、ペースメーカーなど)

抗血栓療法(抗凝固療法)

心エコーや胸部X線、甲状腺ホルモンやBNP検査、脳卒中リスクスコア(CHADS2スコア)で評価を行い、脳梗塞発症予防のためまずは抗凝固療法を検討します。抗凝固療法を行うか判断に迷う場面もあります。迷う理由は抗凝固療法の出血リスクに尽きます。高齢者の多くはすでに、腎機能低下、低体重、アスピリン併用などの出血リスクを有しています。また高齢患者においては転倒時の頭蓋内出血といった不利益を考慮し、抗凝固療法を行わないという決断も場合によっては必要かもしれません。

脳梗塞が予防されていることは実感できない一方で出血という不利益は目に見えて分かる事も抗凝

固治療導入を困難にします。

多くの脳梗塞リスク因子と出血リスク因子が重なるため、抗凝固療法のリスク、ベネフィットを治療指針(ガイドライン)を参考に、ひとりひとりの患者像から理解するよう努めています。

薬物療法

動悸(心悸)や心不全の予防のための治療が行われることがあり、心拍数があまり早くならないようにしたり(レート・コントロール)、発作的に生じる心房細動自体を起さなくしようとすする予防治療薬(リズム・コントロール)があります。

心拍出量は心拍数に依存して増加しますが、心房細動での頻脈は、心拍出量増加に必ずしも貢献せず、エネルギーを無駄に消費している状態といえます。レート・コントロールはリズム・コントロールに引けを取らないともいわれています。

リズム・コントロールの手段としての不整脈薬には多数の種類がありますが、薬を服用していても十分に心房細動の勢いをコント

ロールできないことが知られています。一時的に心房細動を抑えるのに有効であっても、時間経過とともにその効果が弱まってしまったり現象も知られています。また、不整脈薬には心臓および全身に副作用を生じやすい傾向もあり、近年においてはアブレーション治療が確立されています。

心房細動アブレーション(カテテルアブレーション)

カテテルを用いて心房細動が生じないように心房筋に熱を与えて焼灼(しやうしゃく)する治療です。心房細動のメカニズムは、現在でも十分に解明されているとはいえませんが、左心房という部屋に入ってくる4本の肺静脈という血管から余計な刺激が発生することで起こります。カテテルアブレーションにより、肺静脈の周囲を焼灼して(肺静脈隔離)、心房細動を根治できる場合があります。症状が強く、薬物によるコントロールが困難な患者様は最適な治療です。施設や方法によって差はありますが、発作性心房細動であれば1回の治療で70~80%、心房細動が再発して

しまっても2回目までの治療を行うことで80~90%近い成功率でできるようになりつつあります。また、慢性心房細動であっても全例ではありませんがカテテルアブレーションが有効な場合があります。アブレーションの必要な患者は当院では鹿児島医療センター等に紹介しています。

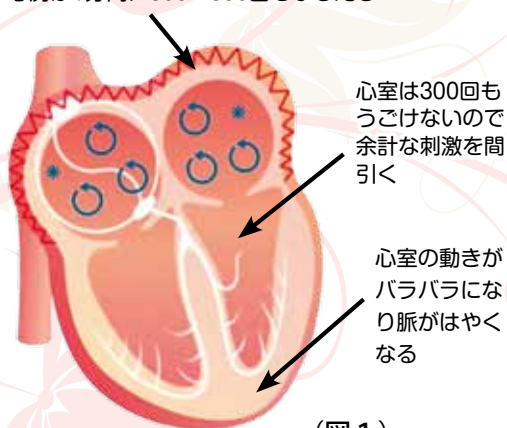
さらに基礎心疾患、腎機能低下、慢性閉塞性肺疾患、貧血、認知症

転倒、多くの薬物治療(ポリファーマシー)、筋力(心身虚弱(フレイル)など、高齢者の予後は、心房細動以外の多くの因子で規定されるといわれ、改善できそうな因子に介入し、ひとりの患者さんと向き合う事が重要と思われれます。

今後とも川薩地域の拠点病院として、近隣のクリニックと連携をとりながら、日々の診療に取り組んで参りたいと思っております。



心房が1分間に300~600回もふるえる



心室は300回もうごけないので余計な刺激を間引く

心室の動きがバラバラになり脈がはやくなる

(図1)



新人ナース奮闘記

看護部教育委員会

水流 佳世子・植松 裕見子
(つる かよこ) (うえまつ ゆみこ)



4月から当院に、明るく、元気で意欲に満ちた新人看護職員10名が、仲間入りしました。研修に実践に日々奮闘中!!今回は、そんな新人看護職員達の紹介をしたいと思います。(*_*)

3階東 國分 裕花

産婦人科病棟で勤務しています。20例程度の出産に立ち合い、命の尊さを改めて感じさせてもらっている毎日です。なによりも母子共に無事に産を終えられた時が一番ホッとします。これからも皆様の力になれるよう努力していきます。



助産師

3階東 濱崎 あやか

先輩に助言をいただきながら業務を行っています。仕事は、覚える事も多く日々学ばせて頂いています。褥婦様やベビーから「ありがとう」と言葉を頂けると、生命誕生の瞬間に立ち会える事を嬉しく思います。皆様の思いに寄り添った看護を目指します。



助産師

4階東 高柳 真紀

看護師として働き4ヵ月目になりました。学生の時とは違い自分に出来る事も増えてきて嬉しい反面、緊張する事も沢山あります。自分に出来る事を精一杯して、患者さんに安全・安楽・安心の看護を提供できるように頑張りたいです。



看護師

4階東 松若 有希奈

済生会に就職し、看護師として働き始めて4ヵ月が経とうとしています。夢であった看護師として働けることが嬉しい反面、患者様の生命に関わることへの責任の重みと自分自身の未熟さを痛感する毎日です。素敵な看護師になれるよう日々努力します。



看護師

4階西 田中 達也

先輩のご指導、ご助言のもと学習を深めていくことで、最初の1ヶ月目と比べ出来る事、出来ない事が明確化してきました。日々の患者さんとの関わりの中で、コミュニケーション、ケアを通じて笑顔を引き出せることがとても嬉しく、やりがいを感じます。



看護師

4階西 正岡 卓也

入社して4ヵ月目に入りました。新人看護師として、まだまだ不慣れな事が多く、先輩看護師から業務、看護について教えて頂き、日々業務に取り組んでいます。患者さんの気持ちを考え、質の良い看護を提供できるように、頑張りたいと思います。



看護師

4階西 松元 萌

看護師として働き始めて3ヵ月が過ぎました。初めての事ばかりで戸惑う事も多くありましたが、少しずつ環境にも慣れてきました。日々患者さんに関わる中で、自分で出来る援助も増え「ありがとう」と声をかけて頂きとても嬉しく、やりがいを感じています。



看護師

5階東 中村 理恵

入社して4ヵ月が経ちましたが、患者様や先輩から日々、沢山の学びを頂いています。6月後半から少しずつ小児科の患者を受け持たせて頂くようになり子どもたちの可愛い笑顔に癒されています。大人にも子どもにも安全、安楽な看護が提供できるよう頑張ります。



看護師

5階西 住田 麗子

入社して4ヵ月が経ちましたが、まだ分からない事が多く、勉強の毎日です。患者様から「ありがとう」という言葉を頂くと、頑張ろうと励みになります。今後も先輩方に教えて頂いた事を吸収し、先輩方に近づけるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。



看護師

5階西 中村 紀玲

こんにちは。4月から5階西病棟で働いている中村です。今、看護師として4ヵ月が過ぎましたが、先輩方に沢山の事を教えていただき毎日仕事をしています。少しでも早く先輩方のように、動けるよう今後も頑張っていきます。よろしくお祈りします。



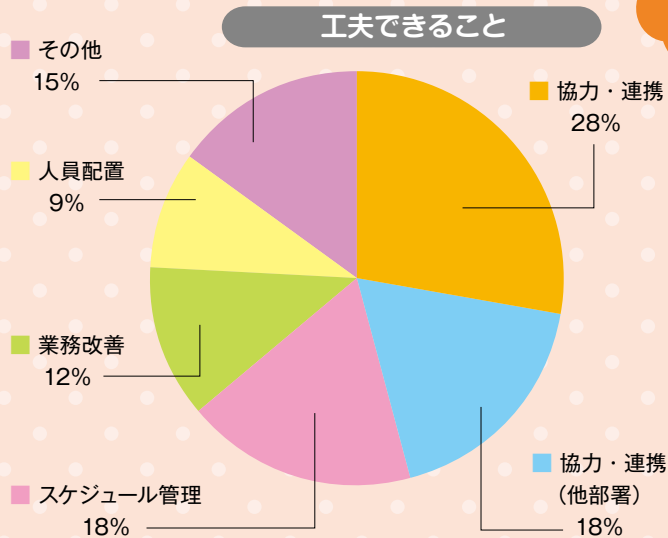
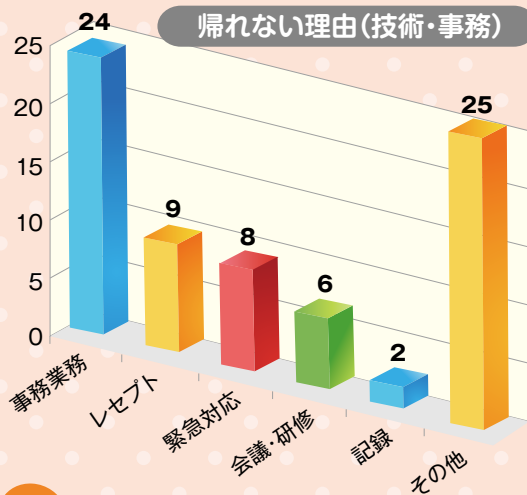
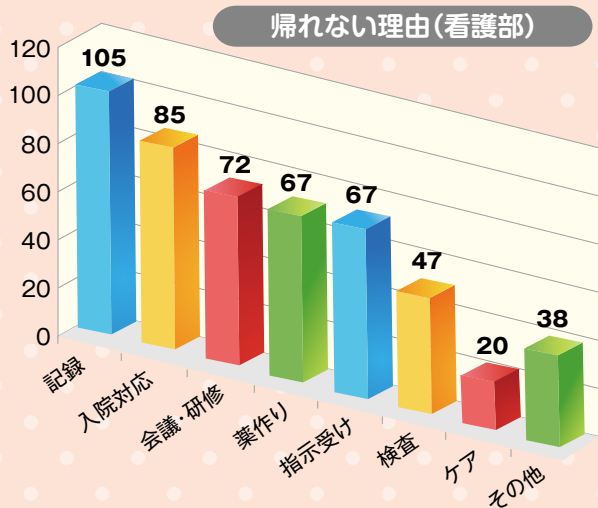
看護師

WLB活動中!!



昨年のアンケート調査より、約半数の看護師が「定時で帰れない」と答えていました。そこで「帰れない理由」「定時で帰るために工夫できること」について全職員対象にアンケートを実施しました。

●アンケート結果・意見



協力・連携
が大切!!

ピタッと帰るDayに向けて

まずは各部署内で出来ることから始めましょう！
「ぴたっと帰るマグネット」を各部署に配布しました。
1日1人は17時ダッシュを目標に！！皆で協力していきましょう。
少しずつでも部署間の連携がひろがっていけばいいなあ～



つばさ君の育児奮闘記

洗濯機が鳴りやみ、洗濯物干し開始。たたむのは好きだが、干すのは苦手。長女をおぶって、必死にスクワットで干す!!おっ!!この揺れがいいのか背中の中のほうでスヤスヤと…。結構揺れているはずだが…。もしかしてお腹の中にある頃に聞いていたであろうヘヴィメタの影響?将来は立派なヘヴィメタレディーに!!おむこさんにデーモン閣下は連れてこないでね…。

つづく...



熊本地震における当院の対応

4月14日21時26分 前震(最大震度7)、28時間後の16日1時25分に本震(最大震度7)が熊本県熊本地方を中心に発生しました。

被災された皆様及び関係者の皆様にはお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を心より願っております。

さて、当院は災害拠点病院となっており、鹿児島県災害派遣医療チーム(DMAT※)を有しています。前震が発生した直後に、国よりDMAT派遣要請がありました。当院のDMATチームを4月16日～17日にかけて、熊本赤十字病院に派遣し、そこから東病院(熊本市南区)に出向いて医療の支援活動を行いました。

また、同じ済生会のグループである済生会熊本病院(熊本市南区)に、当院から5月7日～9日に看

護師2名を診療支援に出しました。全国の済生会グループから医療チームを始めとした支援を行ったということです。

その他、当院の備蓄食料・飲料水及び医薬品等を支援物資として、4月15日と17日に済生会熊本病院等へ運搬しました。4月25日には管理栄養士を、避難所へ派遣しています。

今回の震災では済生会の本部(東京)が災害対策本部として震災直後に立ち上げられ、情報収集・発信が全国に速やかに行われ、人的・物的支援が非常にスピーディーに行われたのではないかと思います。済生会グループの底力を感じ取ることができました。いつ起こるか分からない災害に対しての、日ごろからの備えが大切だということ、改めて認識することとなりました。

※DMATとは「災害急性期に活動できる機動性を持った トレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとって略してDMAT(ディーマツト)と呼ばれています。

医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。



	派遣内容・期間	派遣人員	主な活動場所
1	DMAT 4月16日～17日	医師1、看護師3、業務調整員(事務1)、運転手(事務1)	熊本赤十字病院へ参集後、東病院で活動
2	食料等物資運搬 4月15日	運転手(事務2)	済生会熊本病院
3	食料等物資運搬 4月17日	運転手(事務2)	済生会熊本病院、済生会熊本福祉センター
4	管理栄養士派遣 4月25日	管理栄養士1	避難所(網津小学校、宇土小学校)にて、栄養指導実施
5	診療救護班 5月7日～9日	看護師2	済生会熊本病院

花みずき会

- 場所：2階健診センター
- 講演時間：10：00～10：30
- 患者家族交流会：10：30～12：00
- 問い合わせ先：23-5221

がんに関するミニ講演予定表

開催日	タイトル	講師名	職種
9月24日	「自分らしく生きたい」を支える緩和ケア	古川いづみ	緩和ケア認定看護師
10月22日	前立腺がんの放射線治療について	神村 陽子	がん放射線療法 看護認定看護師
11月26日	無料低額診療について 高額医療費について	東 寛人 清水 敬司	社会福祉士 医事管理課
12月17日	家庭での療養生活について 介護保険について	湯之前 瑞穂 東 三千代	訪問看護師 ケアマネジャー
1月28日	知っておきたい がんとスキンケア	神蘭 由佳	皮膚・排泄ケア 認定看護師
2月25日	がんと就労について	領家 節子	特定社会保険労務士
3月25日	消化器がんの外科治療について	有留 邦明	外科医師

当院は地域がん診療連携拠点病院です。地域の方の相談窓口として情報交流の場を提供しています。通院されてなくてもどなたでも相談・参加できます。参加・相談は無料です。
問い合わせ先：☎23-5221 済生会川内病院 がん相談支援センター そのほか

新任 Dr. 紹介



よろしく
お願いいたします!

Saiseikai Sendai Hospital New Doctor Introduction

新しく当院の医師となった4名をご紹介します。

外科

くほ まさあき
氏名：久保 昌亮

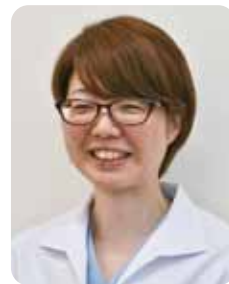
- 出身地 兵庫県神戸市
- 前赴任地 今村病院（鹿児島市）
- 趣味 映画鑑賞、つくって食べる、弓道
- コメント 手術も化学療法も皆様のお役に立てるようがんばります。外科は1名増の4人体制となりました。



外科

わだ ますみ
氏名：和田 真澄

- 出身地 薩摩川内市
- 前赴任地 鹿児島厚生連病院
- 趣味 読書、スポーツ観戦、おいしいものを食べる
- コメント まだまだ…かなり未熟ですが、医師として、外科医として仕事をさせてもらえることに感謝する毎日です。少しでも、皆様のお役に立てるように頑張ります。



外科

はぎはら たかひこ
氏名：萩原 貴彦

- 出身地 鹿児島市
- 前赴任地 種子島医療センター
- 趣味 温泉
- コメント 外科医として一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。



小児科

まつなが まなか
氏名：松永 愛香

- 出身地 鹿児島市
- 前赴任地 鹿児島大学病院
- 趣味 読書
- コメント 大学病院を出て初めての勤務地が川内です。慣れないことも多いですが、一生懸命がんばります。よろしくお願いします。



診察日程案内

平成28年9月現在

■ は再診日です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 (科要予約)	糖尿病	西牟田 浩				倉野 美穂子		非常勤医師		久留 千鶴			
	消化器	田口 宏樹 中村 義孝		福森 光 青山 敏男		青崎 眞一郎		田口 宏樹 福森 光					
	肝臓 (再診のみ)			非常勤医師		非常勤医師				非常勤医師			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペースメーカー (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		村岡 良朗				濱田 富志夫		村岡 良朗			
	呼吸器	※末次/本川 /谷川		※豊倉和代						副島 賢忠			
一般内科	松岡 慧 児玉 朋子		再診日		中村 義孝 福森 光 (児玉朋子)		再診日		恒吉 研吾 中村 義孝				
外科 (予約)	外科	有留 邦明 (初診のみ)	手術日	有留 邦明 萩原 貴彦		手術日		久保 昌亮		久保 昌亮	手術日		
	ストーマ外来 (第1火曜日PM)				有留 邦明 萩原 貴彦								
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13時30分-16時)	(一般外科手術)			手術日	(一般外科手術)	池江 隆正 (13時30分-16時)	池江 隆正 (第2-4土曜のみ) (9時30分-11時)	休診	
整形外科 (再診のみ)	非常勤医師								非常勤医師				
小児科	田中 主美 吉川 英樹		田中 主美 吉川 英樹		田中 主美 吉川 英樹		再診日		田中 主美 吉川 英樹		田中 主美 吉川 英樹	休診	
泌尿器科	1診 2診	手術日	伏谷 俊作 古郷 修一郎	手術	古郷 修一郎 伏谷 俊作	手術	伏谷 俊作 柁木 太郎	手術	柁木 太郎 古郷 修一郎	手術			
産婦人科 (予約)	産科 婦人科	野口 慎一 松尾 隆志	1ヶ月検診	古郷 有佳子 手術日	松尾隆志/森まり絵 永井 さより	予約検査	森 まり絵 野口 慎一	手術	永井 さより 森 まり絵	予約検査	松尾 隆志		
眼科	非常勤医師			非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲			
皮膚科	坂口 郁代			手術日		坂口 郁代		坂口 郁代		坂口 郁代			
放射線科	進藤 俊和	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	小野原 信一 進藤 俊和 高江 洌	休診
緩和ケア外来 (要予約)				安原/勝目/原田 (精神症状緩和) 第1・第3火曜日 14-16時				有留邦明・久保昌亮 (身体症状緩和) 毎週火・木曜日 14-16時					
ペインクリニック (要予約)										西村 絵美			

- ※呼吸器内科は月曜日又は火曜日(隔週)と毎週金曜日の診察になります。
- ※肝臓内科・整形外科については、初診の方の受付は行っていません。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をご家族のサポートセンターで行っております。(平日9時～16時)
- がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。
- セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております(平日9時～17時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

- 1.患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
- 2.医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
- 3.私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
- 4.公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
- 5.職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

- 1.誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2.病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
- 3.診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

- 1.自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
- 2.医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
- 3.病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 **済生会川内病院**

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
<http://www.saiseikai-sendai.jp/>
mail: info@saiseikai-sendai.jp